

## 日本海いか釣り漁ピンチ！ロシア海域で操業できないときは補償を！

### 5/9 決算委員会 金子農水大臣「漁業者支援」言及

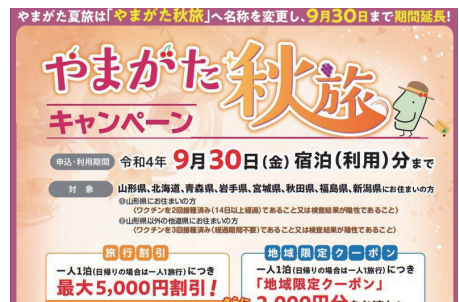
毎年6月頃から冬まで酒田港などを出港したイカ釣り漁船が日本海・オホーツク海などで操業し、酒田港その他で「船凍イカ」を水揚げします。ところが今年はウクライナ戦争による対ロシア経済措置により、例年行っているロシア海域内でのイカ釣り漁が不可能になっています。

同様にロシア海域に入れない韓国船と公海上での競合が激化。両国の操業ルールの違いもあって日本漁船は苦勞しています。5/9決算委員会にて金子農水大臣に、ロシア入域が可能になるよう全力で国が最後の努力をするよう求めました。ロシア海域でイカ釣り漁ができな

い場合の補償を金子大臣に求めたところ「関係漁業者に機動的に支援」と前向きな答弁。質問の後も水産庁に対して具体的な支援策について検討を求めています。



## 県内観光産業を応援すんべ「やまがた秋旅(県民割)」延長実現！



### 5/9決算委員会 斉藤国交大臣に要望

県内の観光関連の産業はどれも、新型コロナウイルスの影響を受けて売上げダウンに苦しんでいます。これを少しでも応援するため、「感染に注意しながら観光支援」のため県民割などの延長・

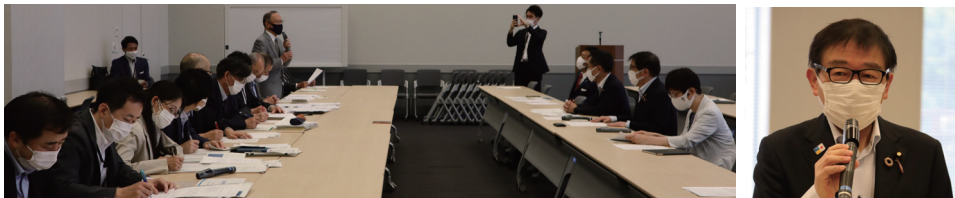
拡大を要望。質問後も観光庁に要望を重ね、8/25に観光庁は県民割を9月末まで延長決定。さらなる支援の拡充と継続を引き続き求めて参ります。

## 建設職人の安全を守ろう！

### 6/10「建設職人の安全・地位向上推進議員連盟」を開催

日本建設職人社会振興連盟の方々や国交省、厚労省にそれぞれ建設現場の安全の取組を説明してもらいました。国民民主党の玉木代表や古川国対委員長、舟山やすえさん、大塚政調会長もご出席。建設職人社会振興連盟の前理事長の小野辰雄氏は長井高校ご出身の大先輩。造船業として長年働いて来ら

れ、その間失われた仲間の命に報いるため建設職人を結集し、政治を動かし、「建設職人の安全を守る法律」を超党派で実現。「手すり先行足場」を法定



化して安全な職場にしようという運動を続けていらっしゃいます。その思いを引き継いだ近藤新理事長から、安全のための積極的な取組みや建設職人のキャリアシステムについてのご意見を伺いました。



芳賀道也（はが・みちや） プロフィール

現在 参議院議員／決算委員会・総務委員会・東日本大震災復興特別委員会・政治倫理審査会／政党 無所属／会派 国民民主党・新緑風会

履歴 1958（昭和33）年山形市生まれ（父は長井高校校長など務めた教師・詩人の芳賀秀次郎。県内100を超える校歌・社歌など作詞）。長井高校・日本大学文理学部卒。大学在学中に「落語研究会」所属。元YBC山形放送アナウンサー「ズームイン朝！」など担当。

山形県  
参議院議員

芳賀道也

【国会事務所】  
〒100-8962  
東京都千代田区永田町 2-1-1  
参議院議員会館 917号  
電話 03-6550-0917  
FAX 03-6551-0917

【山形事務所】  
〒990-0825  
山形市城北町 1-24-15  
ダイヤ66城北2・A  
電話 023-676-5115  
FAX 023-676-5116

【庄内事務所】  
〒998-0011  
酒田市上安町 2-20-34  
電話 090-8252-7140



芳賀道也事務所公式サイト <https://www.hagamichiya.com>



## 豪雨被害を「即視察」「即要望」⇒「激甚災害」指定へ

8/3、山形を豪雨がおそい、県内各地で多くの被害がありました。

8/4以降、直ちに各地の被災現場を確認。

■

8/5に早速、舟山やすえさんと共に「激甚(げきじん)災害」の指定と、復旧への援助を政府に要望し、実現。総務省は早速、被災した自治体への「地方交付税の前倒し交付」を決定。

さらに、飯豊町と川西町に被災者生活再建支援法適用を決定。住宅の全壊・半壊など被害状況に応じて最大300万円支給されます。

ただ、農業被害や公共土木施設の被害は「激甚災害」が認定されましたが、中小企業などのビジネスの被害への「激甚災害指定」はまだです。この分野の「激甚指定」も求めて行きます。

■

特別交付税の交付や中小企業などの事業被害の対策、米坂線の復旧支援も引き続き政府各省に要望して参ります。



大江町百目木(どめき)地区の浸水



飯豊町 大巻橋 崩落



川西町 農業用水の導管が破断・崩落



飯豊町 小白川 米坂線の鉄橋崩落



## 皆さんの応援で「舟山 やすえ」さん 見事 三選！



7月10日投開票の参議院選挙にて「舟山やすえ」さん見事三選！

舟山さんは「地域にチカラを」と、地元の現場の声を活かした政治を訴えました。

芳賀は「選挙対策本部副本部長」「結集やまがた代表」として「舟山やすえ」さんを全力で応援しました。





## ガソリンなど燃油価格高騰 「値下げ」を重ねて要望



### 参議院本会議・総務委員会 財務大臣・総務大臣に値下げ要望

ず、ガソリンや軽油など給油するたびに燃料価格の値上がりに悩まされます。

大人は「1人1台」という家庭も多く、世帯全体では燃料費の値上がりは無視できない出費。農家の皆さんも燃料価格の値上がりに困っています。

3/9の参議院本会議や3/16の総務委員会にてガソリン・軽油など燃

油価格高騰対策を質問し、政府の取り組みを求めました。会派で一緒にの国民民主党の取り組みもあって、いくらか価格が下がってはいますが、高騰が続いているため、引き続き取り組みます。



クルマ社会の山形県では、何をす  
るにも自動車を使わなければなら

## 「玄関先まで除雪する『間口除雪』も地方交付税で支援」

### 大雪「玄関先まで除雪する『間口除雪』も地方交付税で支援」

6/7総務省自治財政局長「間口除雪も地方交付税の対象」と答弁



山形県は毎年のように冬の大雪に悩まされます。市町村の道路除雪だけでなく、各ご家庭の玄関前まで含

めて除雪する「間口(まぐち)除雪」も特別交付税の交付対象にしてほしいと山形県庁の要望を受けて総務委員会で質問。

「通常の除雪と一緒に行われる間口除雪については、特別交付税の対象とする」と自治財政局長が明確に回答。



## 「農地システム更新進まない」「農業委員の仕事の負担が重い！」

### 5/16決算委員会 農地システムについて質問「措置要求決議」に盛り込まれる



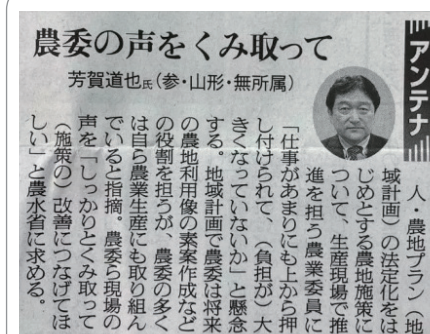
5/16決算委員会、農地システムについて質問しました。農地法で「法定化」されていたにもかかわらず

「農地情報公開システム」の情報の更新が進んでいなかった問題について、金子原二郎農水大臣を追及。この指摘は決算委員会の6/13「措置要求決議」にも盛り込まれました。

他方、農業委員会の委員に負担が重くのしかかっている問題も指摘。日本農業



新聞に掲載されました。



日本農業新聞 2022年5月24日 (掲載許可済)

## 豪雨被害を確認 ⇒ 災害復旧の支援を国に要請



飯豊町

いたる所で道路が陥没(かんぼつ)



米沢市

112号線全面通行止め 国の直轄復旧へ



川西町

ダリヤ園正面道路の橋が崩落



長井市

道路崩落



大江町

最上川 越水・増水



飯豊町

アスパラ団地で被害



米沢市

上屋敷橋の橋脚が根元から折れる



川西町

原田町長と農業用水路の被害現場



高島町

蛇口地区 被害を受けた農地



小国町

除雪センターにも浸水被害



飯豊町

長者原揚水機場



米沢市

畜産施設の裏山が崩れる



川西町

農業用水に土石流



白鷹町

舟山さんと、浸水した揚水機場へ



小国町

背の高さ以上に浸水